

令和3年9月17日	
資 料 提 供	
担 当	国際課(川口、山下)
電話(直通)	073-441-2065

和歌山県立田辺高校と北京第二外国語学院成都附属高校の オンライン交流について

和歌山県と中国四川省とは、2020年3月に友好交流関係の発展に係る覚書を取り交わし、観光、防災・減災、青少年、教育等の各分野で交流を進めています。

今回、青少年交流の一環として、下記の日程により和歌山県立田辺高校と北京第二外国語学院成都附属高校が交流を行います。

記

交 流 日 : 令和3年9月22日(水) 16時00分～17時30分

参 加 者 : 田辺高校 11人(生徒国際委員会SEEKER)
北京第二外国語学院成都附属高校 20人(日本語学科)

交流場所 : 田辺高校 情報処理室(北館3階)

交流方法 : zoomを用いたオンライン形式

交流内容 : 学校紹介、地域紹介、世界遺産紹介など

使用言語 : 日本語

【生徒国際委員会「SEEKER(シーカー)」について】

国際交流や地域連携に取り組む有志の生徒委員会。活動テーマは、「熊野の地から世界を見つめる」「持続可能な地域づくりに貢献する」。田辺市在住外国人との交流イベントT-caféの開催、外国人向けの田辺市の地図づくり、田辺市産の梅を用いた商品開発、世界遺産保全活動、福島県立磐城高校との防災交流会、立命館大学経済学部及び田辺市との高大官連携事業、外部講師による放課後講座の受講などに取り組んでいる。

【北京第二外国語学院成都附属高校について】

創 立 : 2018年(公立)

所 在 地 : 中国四川省成都市

学 生 数 : 約1,100人

学校摘要 : 複数言語を話することができる人材の育成を教育目標に掲げており、英語のほか日本語、ドイツ語、フランス語、ロシア語、アラビア語、スペイン語の6つの少数言語クラスを開設している。